

平成 2 4 年度 定期作況報告

(9 月 2 0 日現在)

北海道立総合研究機構
農業研究本部畜産試験場

気象概況

8月下旬：平均気温は20.9 でかなり高かった。降水量は平年比2%でかなり少なかった。

日照時間は平年比113%で平年並だった。

9月上旬：平均気温は18.7 でやや高かった。降水量は平年比97%で平年並だった。日照

時間は平年比76%でやや少なかった。

9月中旬：平均気温は19.9 でかなり高かった。降水量は平年比49%でやや少なかった。

日照時間は平年比75%でやや少なかった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温はかなり高く、降水量はかなり少なく、日照時間はやや少なかった。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温()	20.9	17.7	3.2	18.7	17.4	1.3	19.9	15.6	4.3
最高気温()	25.5	22.0	3.5	22.8	21.7	1.1	23.4	20.5	2.9
最低気温()	16.6	13.5	3.1	15.2	13.3	1.9	16.5	10.6	5.9
降水量(mm)	1.0	55.3	54.3	74.5	76.6	2.1	22.5	45.6	23.1
降水日数(日)	4	5.1	1.1	3	4.8	1.8	6	3.6	2.4
日照時間(時間)	55.6	49.0	6.6	33.3	43.8	10.5	36.8	49.3	12.5

注1．各数値は旬の平均または合計。 印は減を示す。

注2．平年値は前10か年の平均値。

．作況

1.牧草

1)チモシー（採草）

作況 3 番草：良

事由：

3 番草

9 月 20 日現在の草丈は 2 年目で 65 cm、3 年目草地で 64 cmといずれも平年より 12 cm以上高かった。従って、3 番草の目下の作況は良である。

	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
3番草草丈(9月20日)(cm)	65	52	13	64	52	12

注)平年値は、2,3 目草地ともに、H16 からの前 8 カ年のうち、データ欠測年(H17)、最良年(H18)および最不良年(H19)を除く 5 カ年平均値。

2．とうもろこし

作況：やや良

事由：本年の収穫期は生育期間中の平均気温が概して高かったことから登熟が進み、平年より 5 日早い 9 月 18 日であった。収穫時の熟度は黄熟中期で平年よりやや進んでいた。総体乾物収量は未算出で、総体生草収量は平年並であるが、乾物率が高まっている可能性が高いことから、8 月 20 日時点の作況報告を踏襲して目下の作況はやや良である。

項 目	本年	平年	比較	項 目	本年	平年	比較
収穫期(月日)	9.18	9.23	5	総体乾物収量(kg/10a)	-	1,615	-
収穫時熟度	黄中	黄初	-	同上 平年比(%)	-	100	-
総体生草収量(kg/10a)	5,620	5,691	71	乾雌穂重割合(%)	-	51.0	-
総体乾物率(%)	-	29.0	-	推定TDN収量(kg/10a)	-	1,160	-
雌穂乾物収量(kg/10a)	-	822	-	同上 平年比(%)	-	100	-

注1. 平年値は前7カ年のうち最良年(H22)、最不良年(H21)を除く5カ年の平均値。

注2. 印は早または減を示す。

注3. 供試品種は「チベリウス」。